

(財)財務会計基準機構会員

2026年2月13日

各 位

株式会社セルシス
代表取締役社長 成島 啓
(コード番号 : 3663 東証プライム)
問合せ先 : 取締役 伊藤 賢
電話番号 : 03-6258-2904

取締役会の実効性評価結果の概要について

当社取締役会は、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値向上を目指すため、株式会社東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取締役会実効性評価の方法

当社取締役（監査等委員である取締役を含む。）に対して、取締役会の実効性に関する質問票を配布し、回答を得ました。なお、質問票においては、各取締役より、当社取締役会の改善を検討すべき点など自由な意見や提案を併せて求めております。主な質問事項は、取締役会の構成・運営状況、経営戦略と事業戦略、業績モニタリングと取締役の選任・解任及び報酬など全26項目からなっております。

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

上記による評価の結果、当社の取締役会は、事業規模に適した構成と員数を備えており、ビジネス戦略上の観点からの議論の深掘りや事業の収益性の強化に関する議論の機会を増やし、計画の進捗や現状分析、未達事項の多角的な検証と改善策の議論等が活発に行われております。また、取締役会の運営状況（議題設定、資料の内容・分量、審議時間等）、社外役員への情報提供などの面において、当社取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性は確保しております。

一方で、取締役会の実効性を更に高めていくために、取締役会に提出される資料を事前に検討する時間や持続可能な組織を目指した取締役の人事に関する議論をより深化させることが、今後の課題であることを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価結果や各取締役からの提言・意見を踏まえ、より実効性の高い取締役会の実現に向け、経営戦略等の方向性や課題についての議論の深化に加え、付議事項の理解促進のための情報共有を行う機会を別途設ける等の取り組みも実施し、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築及び更なる企業価値の向上を目指してまいります。

以 上